

減災力の強いまちづくり

シリーズ24

避難とは「命を守る行動」です

避難には、大雨による土砂崩れや浸水の災害から「命を守る事前避難」と地震等で自宅が被害を受けた後に避難所などに避難する「被災後の避難」があります。

集中豪雨や台風などの大雨が降る時期の災害は、「命を守る事前避難」が重要となりますので、自宅の危険度を考え、避難先を平常時から決めておきましょう。

いつ避難すればいいか

平常時からハザードマップや地区内の危険な場所を確認し家族で安全な場所を確保して、大雨など危険な状況になる前に避難し始めましょう。

市からの避難情報は、気象予報や市内の状況などを総合的に判断し発令しますが、自分のいる場所の状況が危険と感じたら避難しましょう。

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは、いざというときにあわてることがないように、避難に備えた行動を一人ひとりが、あらかじめ決めておくものです。

「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ決めておく、いわば防災のスケジュール表です。

日ごろから、家の周りの危険な場所や、安全な場所を確認しておくことで、大切な命を守るためにマイ・タイムラインを作成することで「自分の逃げ方」を見つけましょう。

Step1 北杜市ハザードマップを確認 それぞれの項目をチェックし☑を!

Q 住んでいる地域の危険は? 土砂災害警戒区域 浸水想定区域

Q 自宅が川などの近くか? 川 用水路

Q 家族で決めた避難場所は? 自宅の上階 (大雨時)
 自宅外 → _____ 移動時間 → _____ 分

Q 非常食・飲料水の備蓄量は? 3日間 7日間

Q 非常持ち出し品の準備

食料・飲料水 ライト 現金 充電器 防寒具 毛布 保険証 マスク 体温計
 消毒液 常備薬 その他 (_____)

Q ほくとほっとメールの登録は?

登録してある まだ登録してない → 今すぐ登録 **ほっとメール**

Q どのタイミングで避難しますか? 警戒レベル _____ で避難開始

※住んでいるところの危険箇所や気象状況で判断

テレビやラジオで最新の気象状況を確認

安全な場所にいる人は、避難所に行く必要はありません。

ハザードマップは
こちらから↓



川の水位情報

Step2

マイタイムラインを作成しましょう

マイ・タイムライン例

あなたの行動（台風時）

平常時

日ごろから

- 北杜市土砂災害ハザードマップなどをもとに、自分の住んでいる地域の、洪水や土砂災害の危険個所を確認
- 家族と話し合い、非常持ち出し品を準備



山梨県土砂災害

警戒レベル1 ※早期注意情報

- 屋外の飛ばされそうなものの片づけ
- テレビやラジオなどで、こまめに気象情報を確認
- マイ・タイムラインの確認

警戒レベル2 ※大雨・洪水注意報発令

- 非常持ち出し品の確認
- 停電に備える（充電など）
- 避難経路の確認

警戒レベル3 ※大雨・洪水警報発令、避難判断水位など

- 避難準備・高齢者等避難開始
- 避難に時間を要する方とその支援者は避難を開始。その他の方は避難の準備開始

警戒レベル4 ※土砂災害警戒情報、氾濫危険水位など

- 避難勧告 避難指示（緊急）
- 家族で決めた避難場所へ避難。
- 公的機関が発表した避難所までの移動が危険と思われる場合は、安全な場所へ避難

警戒レベル5

- すでに災害が発生している状況
- 命を守るための最善の行動

大雨のおそれ

避難開始時期

災害発生

避難先での新型コロナウイルス感染症などの対策について

市が設置する避難所には、多くの方が避難する可能性があります。

安全な友人宅や親戚宅などを避難先として確保しておきましょう。

安全な場所へ車で避難することも考えられますが、エコノミー症候群やトイレの確保など注意する点があります。

避難先を分散することにより新型コロナウイルスに感染しにくい方法を、家族で話し合っておきましょう。

避難所への非常時持ち出し品に、マスク、体温計、消毒液を加えて避難しましょう。

いざという時のために「北杜ほっとメール」

防災行政無線の放送内容を配信しております。繰り返し確認することができるため、台風などの災害発生の恐れがある時には特に有効的です。携帯電話、スマートフォンのメールアドレスを登録してください。

登録方法は、広報12ページのQRコードを利用してください。

避難時は備蓄品の持参を

命を守る事前避難では、避難先への持ち物を準備する時間がありますので、**食料や飲料水、毛布などの防寒着**、そのほか各自必要なものをリュックにまとめ持参するようにしましょう。

気象情報に注意し、携帯電話やスマートフォンの充電を忘れずに、早めに避難できるよう準備し、一人ひとりが命を守る行動をしましょう。

消防防災課 TEL 42-1323 FAX 42-1122

危険度（警戒レベル）に応じた避難をしましょう

水害・土砂災害時にとるべき避難行動が、切迫度に応じて5段階の警戒レベルに区分されています。警戒レベル1～2の情報は気象庁が発表し、警戒レベル3～5の情報は市が発令します。市や気象庁からだされる警戒レベルを確認し、避難のタイミングを逃さず行動しましょう。

高	警戒レベル	住民が取るべき行動	行動を促す情報
危険度	警戒レベル5	すでに 災害が発生 している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。	災害発生情報※1 ※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令（市が発令）
	警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難 しましょう。 公的な避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所へ避難しましょう。	避難指示（緊急）※2 避難勧告 ※2 状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令（市が発令）
	警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人（高齢者、障がい者、乳幼児等）とその支援者 は避難をしましょう。 その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始（市が発令）
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自ら 避難行動を確認 しましょう。	大雨、洪水等注意報（気象庁が発表）
	警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報（気象庁が発表）
低			

※各種の情報は警戒レベル1～5の順番に発令されるとは限りません。状況が急変することもあります。

北杜市 WEB 版ハザードマップ

北杜市 WEB 版ハザードマップは、浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を WEB 上で確認でき、災害が予想される場合や発生した場合に、市民のみなさんが避難など適正な行動をとっていただくために公開しています。

市ホームページから確認できますので、日ごろから家族や地域の方と話し合っているだけで、災害による被害の軽減にお役立てください。



消防防災課 TEL 42-1323 FAX 42-1122

6月1日～30日は「土砂災害防止月間」

【土砂災害から命を守るために大切なのは「日頃の備え」と「早めの避難」です】

国土交通省と山梨県では、防災・減災の取組の一環として、梅雨や台風の時期を迎えるにあたり、一人ひとりが土砂災害の防止と被害軽減の重要性について、理解が深められるよう、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定めています。

市では、土砂災害警戒区域などを示したハザードマップをホームページなどで公表していますので、お住まいの地域の状況の確認をお願いします。

道路河川課 TEL42-1363 FAX42-2235